

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会 〒160-0005 東京都新宿区愛住町23-1 Woody21-9階 TEL. (03) 3356-8217 FAX. (03) 3356-8637 発行責任者: 品川 保弘 http://www.marrow.or.jp/ E-mail: office@marrow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 566655

理事長に聞く

新年度事業計画案のポイント

全国協議会は来る5月28日に定期総会を開催します。新年度事業計画のポイントについて、品川理事長に聞きました。

Q この一年を振り返ると?

A 協議会が主体となつて行うイベント的な事業は、ボランティアの集い(5月・函館)と合同公開フォーラム(2月・東京)以外には実施できませんでした。ドナー支援事業の一環として、ドナーサポートダイヤルによる相談受付事業を9月から開始できたこと、函館の会のアイデアで生まれた「患者とドナーのお手紙展」が、全国展開できる展覧会イベントに移行できたことは特筆できると思います。

Q 今年度の運動スローガンは?

A 「山を越えよう、山を動かそう」です。

Q 少し解説をお願いします。

A 私たちの活動は、行政が行っていないことに積極的に取り組むこともあれば、行政ができること、行政が行うべきこととして、その実施や、関連する法制度整備を求めるなど様々ですが、いずれにしても、決して平坦ではない道を歩みます。そこには常に分厚い壁が、そして巨大な「山」が立ちまわります。これまでも私たちの先輩や仲間、いくつかの山を越え、動かし、きました。そのたびに新たな山が出現します。私たちが目指す患者救済やドナー保護の実現には、この「山」を克服しなければなりません。全国の仲間が

財団新体制

3月25日の骨髄移植財団通常理事会、評議員会で役員改選が行われました。4月6日に臨時理事会が開催され、理事長・副理事長と常任理事が選任されました。新年度の財団役員として、全国協議会からは品川保弘理事長が常任理事に、また四方田淳理事が評議員になりました。今後の会議での積極的な発言を期待したいと思います。この他、患者負担金等支援基金審査委員に木村紀副理事長が再任されました。

財団新理事一覧

- 理事長 正岡 徹 (大阪府立成人病センター 顧問)
副理事長 齋藤英彦 (国立病院機構名古屋医療センター院長)
常務理事兼常任理事 堀之内敏 (財団法人 骨髄移植推進財団 事務局長)
常任理事 加藤俊一 (東海大学医学部基盤診療学系再生医療科学 教授)
常任理事 小寺良尚 (名古屋第一赤十字病院 骨髄移植センター長)
常任理事 品川保弘 (特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会理事長)
常任理事 鈴木利治 (弁護士)
常任理事 町田圭治 (株式会社 ケーティービー 取締役)
理事 麻生 渡 (全国知事会 会長)
理事 伊藤雅治 (社団法人 全国社会保険協会連合会 理事長)
理事 井堂孝純 (社団法人 日本歯科医師会 会長)
理事 植松治雄 (社団法人 日本医師会 会長)
理事 宇都木伸 (東海大学法科大学院 教授)
理事 岡本真一郎 (慶應義塾大学医学部内科学 助教授)
理事 佐々木利和 (ライオンズクラブ330-A地区献血・骨髄移植推進委員会 前委員長)
理事 笹月健彦 (国立国際医療センター 総長)
理事 笹森 清 (日本労働組合総連合会 会長)
理事 田所憲治 (日本赤十字社 血液事業経営会議 委員 総括)
理事 中西敏夫 (社団法人 日本薬剤師会 会長)
理事 中村芳夫 (社団法人 日本経済団体連合会 専務理事)
理事 橋本元一 (日本放送協会 会長)
理事 溝口秀昭 (埼玉県赤十字血液センター 所長)

- 報告事項
● 財団通常理事会・評議員会報告
● パチンコすて玉寄付について
● プルデンシャル生命保険記者会見への協力について
● 市民フォーラム進捗状況
協議事項
● 名義後援、承認案件
● 2004年度活動報告(案)、決算(案)
● 2005年度事業計画(案)、予算(案)
● 15周年事業の進め方
● 三重大会進捗・感謝状贈呈先について
● 保険適用運動の進め方
● グッズ作成の件
● 朗読劇支援の件
● 朝日新聞記事への対応について

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

骨髄バンクNOW

●平成16年度は移植851例、ドナー登録者数26,664人(実績報告)
平成16年度の骨髄バンクを介した移植例数は、15年度より114例多い851例(累計6,339例)となり、過去最多を記録しました(内訳は国内移植834例、海外移植17例)。平成12年度に700例を超えてから横ばい状態でしたが、急増の背景には移植成績の安定・向上、中高年齢への移植適応拡大、コーディネーター迅速化の取り組みなどが考えられます。また、新規のドナー登録者数は26,664人で、15年度より1,975人(8.0%)増加し、発症直後の平成5年度(26,844人)に次ぎ数字となりました。増加要因として、公共広告機構様のキャンペーンCM、映画・ドラマ「世界の中心で、愛をさけぶ」や映画「火火」の公開、全国で1,508回に及ぶ献血併行ドナー登録受付・集団登録会の開催などがあります。
●骨髄移植推進財団平成17年度事業計画と予算
通常理事会、評議員会で可決・承認された新年度の主な事業計画は、1) 財政健全化、2) 診療報酬改定への取り組み、3) 普及広報活動の強化、4) ドナーコーディネーターの充実・強化、5) 検体保存事業の再開、などです。
新年度の当初予算(一般会計)は当期収入が13億9456万円(前年度比1億5624万円増)で、事業の重点項目として、1) ドナー登録者への情報提供強化、2) 「チャンス」の献血者への試行配布、3) 地区普及広

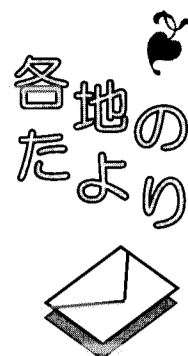
報委員・説明員の増員及び研修、4) コーディネーターの養成・増員、5) 患者主治医への説明強化、6) 個人情報保護への取り組み、などとなっています。
■「チャンス」に登録申込書同封、「解説グラビア」を作成
財団へ問い合わせられたドナー登録希望者には、パンフレット「チャンス」とともに、「登録申込書」「説明書」「登録のしかた」の3書類を同封して郵送する方式を、4月1日から開始しました。これによって、「チャンス」の内容を十分に理解したうえで、署名をした「登録申込書」を持参すれば、ドナー登録ができるようになりました。
また、ビデオ視聴が「必須」でなくなったことから、ビデオとともに説明資料として「解説グラビア」を作成しました。全国の血液センター、献血ルーム、移動献血バス、さらには登録受付保健所に配置しています。
●日本骨髄バンクの現状(2005年3月末現在)
2月 3月 現在数 累計数
ドナー登録者数 1,948 2,066 204,710 262,012
患者登録者数 188 189 2,848 18,033
骨髄移植例数 78 87 - 6,339
注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

イオン募金は過去最高額
1月24日から2月20日まで、全国のイオン本社系列の店舗や事務所420カ所、「白血病患者支援募金」活動が行われました。
今年度は例年ご協力をいただいている店舗のほか、イオンモール、スポーツクラブ、ザ・スペースの各店舗にも募金箱を設置いただき、募金総額は過去最高の6,229,616円となりました。この貴重なご寄付は、患者支援活動やドナー登録推進を始めとする全国協議会の活動の大きな支えとなります。ご尽力いただいたイオングループ関係者の皆様、募金にご協力いただいたお客様に心から感謝致します。

『全国ボランティアの集いin伊賀』にご参加を
5月に全国のボランティアの皆さんを三重県の伊賀市でお迎えするため、開催地の勇気の会伊賀支部を中心に地域で活動する様々な方々の協力のもと実行委員会を立ち上げ、準備を進めているところです。
第1部では、プロゴルファー中溝裕子さんの講演、白血病の少女を主人公にした演劇「華」の上演を行います。地域の皆さんに骨髄バンクを知っていただく機会としたいと参加を呼びかけています。
第2部の懇親会、総会、代表者会議など、それぞれの場面で伊賀ならではの趣向をこらしてお迎えします。
伊賀の地で、歴史と文化、そして何より私たちのおもてなしの心に触れていただきたいと思います。たくさんの方の参加をお待ちしています。(勇気の会 福島)
■5月28日(土) 13:00~18:30
◇2005年 全国骨髄バンクボランティアの集いin伊賀 (伊賀市文化会館)
記念式典/演劇『華』上演/中溝裕子氏トークショー
◇全国協議会 2005年度通常総会(ウェルサンピア伊賀)
■5月29日(日) 9:00~12:00
◇代表者会議 (崇廣堂 講堂)

第50回 理事会報告
4月17日・全国協議会事務局

Table with 4 columns: 2月, 3月, 現在数, 累計数. Rows include 2004年度活動報告, 2005年度事業計画, 決算, 予算, 15周年事業の進め方, etc.



各地のたよりを  
写真を添えて  
お寄せください。

### 神奈川 神奈川の春は 円覚寺から

神奈川骨髓移植を考える会では4月2日、北鎌倉の円覚寺で第14回骨髓バンクチャリティコンサート「ピアノ三重奏の夕べ」を開催しました。今回は患者さんとドナーさんの手紙のバネルを展示したり、書籍販売や募金箱の設置をしたりと少しだけアピールする部分を増やしました。

春らしい陽気に誘われて引きも切らない観光客が、開け放った方丈で行われているサンクト・フローリアン・ピアノ三重奏団のリハーサルにも足を止めていました。中には準備に走り回るボランティアに質問し、当日券を購入してくれる人も。演奏者の息遣いがわかるほど身近で一体感があるのはこの会場ならではです。薄暮の頃から2時間、350人余りが美しい音楽を堪能しました。



「各地の花」が流れ始めると感謝の気持ちがいっぱいボランティアの胸を熱くします。(阿部)

### 神戸 ゴルフ日和のお手紙展

待ちに待った暖かく、穏やかな春の日差しが心地良い3月16日、宝塚旭国際カントリー倶楽部において伊丹猪名野ライオンズクラブ主催の第一回骨髓バンクチャリティゴルフ大会が開催され、合わせてクラブハウスのパーティー会場の一角に患者さんとドナーのお手紙展を展示することができました。

参加者の皆様には、プレーを始める前やプレーの合間、プレーを終わってそれぞれの際に一枚一枚を熱心に見て頂くことが出来ました。その中で、患者、患者家族、ドナーの方々の切実な真摯な思いに直接ふれることで、より一層骨髓バンクへの関心を高めて頂いたものと確信できた意義ある一日でした。(伴)

15周年記念事業協賛金・協賛品	
花王株式会社	20,000円
沖電気工業株式会社	100,000円
ライオンズクラブ国際協会 332-D地区キャビネット事務局	20,000円
アイシン精機株式会社	バック100個 (敬称略)

### 鹿児島 献血併行登録会場 枕崎から

全国的に献血用血液がピンチと伝えられる中、4月15日に枕崎JC主催「21回ハートフル献血」キャンペーンに今年も参加させていただきました。

枕崎JCは鹿児島県で最も早く献血併行型ドナー登録会を開催し、多くの登録者の中から二人のドナー体験者もいます。JCメンバーを中心として毎年20名前後の安定した登録をいただいています。今年も献血ピンチのニュースを見て、枕崎市にある県立水産高校専攻科1年生17名が校外授業の一環として献血

に参加してくれました。彼等はピチピチの18歳です。骨髓バンクへの登録が18歳からになったことをもつと、もつとPRしてあげば、学生のドナー登録が見込めると思い、全国の皆さんにお伝えします。(牧園)

### 沢羅木 いんじちは募金箱 その12

#### (神奈川県足柄下郡)

今回は、箱根彫刻の森美術館の側にある、レストラン「沢羅木」をご紹介します。箱根登山鉄道、彫刻の森駅を下車、美術館の前を通り過ぎ、坂を登りきる手前左側にお店はあります。

ロッジ風の店内に入ると、素敵なマスターとスタッフの皆さんが暖かく迎えて下さいます。

このお店は、私が学生時代、友達と一緒にマスターの家に世話になりながらアルバイトをしていた懐かしい思い出のお店でもあります。2年前、箱根駅伝でのボランティア活動が始まった際、下準備で箱根を訪れた時に、突然訪ねたところ、すっ

### 心からのご寄付に 感謝申し上げます

3月18日～4月17日	
㈱タクトコーポレーション	現金 30,000円
キリンビール株式会社医療カンパニー	現金 100,000円
サントリー労働組合	現金 200,997円
三井住友海上火災保険㈱	現金 50,000円
三井住友海上火災保険㈱社会貢献室・スマイルハートクラブ	現金 50,000円
有限会社ユニテック	切手 1,665円
株式会社日本リサーチセンター	現金 20,000円
ライオンズクラブ国際協会335-D地区	現金 131,450円
東京八王子シティライオンズクラブ	現金 300,000円
鈴木純子	現金 1,340円
匿名	現金 6,800円
塩谷 圭	現金 1,000円
三瓶和義	現金 2,740円
永瀬正人	現金 3,000円
飯島孝枝	現金 1,000円
倉野正夫	現金 4,359円
花田吉隆	現金 5,000円
匿名	現金 3,100円
赤木隆子	切手 5,000円
吉本哲也	現金 1,000円
鳥取県骨髓バンクを支援する会、岡山骨髓バンクを支援する会、しまね骨髓バンクを支援する会	現金 64,000円
岡山骨髓バンクを支援する会	現金 50,000円

●佐藤さち子患者支援基金	
飯島孝枝	現金 1,000円
●白血病患者支援基金・募金箱	
イオン高岡ショッピングセンター	現金 11,896円
すし兵衛	現金 20,824円
磯屋食堂	現金 3,066円
株式会社大和軒	現金 5,000円
株式会社カンセキ駅前店・西川田店・若草店	現金 9,619円
さくら薬局白金台店	現金 2,500円
鎌倉屋	現金 3,639円
社健研究所薬有限会社	現金 1,684円
村山 諭	現金 16,916円
有限会社スパゴ	現金 1,550円
株式会社ビタミンドラッグ	現金 2,019円
香寺ハーブ・ガーデン	現金 7,100円
信和内科クリニック	現金 1,544円
㈱オカダエンタープライズ	現金 364,555円
東京立川こぼしロータリークラブ	現金 5,086円 (敬称略)

活動資金の援助をお願いします  
銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
特定非営利活動法人  
全国骨髓バンク推進連絡協議会

#### 最新医療情報 その②

### “灌流法”と骨髓内骨髓移植 (IBM-BMT)

まだ動物実験の段階で、臨床応用は未知数ですが、新しい骨髓移植方法である「灌流法」と骨髓内骨髓移植 (IBM-BMT) が関西医大で開発されています。この方法により、多能性造血幹細胞だけでなく、間葉系幹細胞もドナーの正常な細胞に置換できるため、多くの難病の治療が可能になると考えられています。

従来の骨髓移植では、腸骨へ骨髓穿刺針を10か所以上刺して、吸引法によって骨髓細胞が採取されています。その結果、末梢血が混入し、T細胞が20%以上含まれるため、移植片対宿主病 (GVHD) が発症します。関西医大ではカニクイザルを用いて、長管骨 (上腕骨、大腿骨、脛骨等) に2か所、骨髓穿刺針を刺し、片方から生食で骨髓内を灌流する「灌流法」を施行するため、骨髓細胞中にはT細胞が6%以下となります。T細胞を除去しなくてもGVHDが発症しないとのこと。さらに、採取した全骨髓細胞を直接骨髓内へ注入するため、幹細胞だけでなく、間葉系幹細胞も効率良く、骨髓内へ移植可能となります。また、骨髓内に直接注入すると、静脈注入した時のように移植細胞が肺組織や肝組織に捕捉されることもなく、加えて、骨髓内に定着しにくい細胞もうまく定着・増殖し、造血機能の早期回復が認められます。

IBM-BMTはこれまでの問題点を解決できる画期的な方法で、ヒトに応用できるようになれば、組織適合抗原 (HLA) の一致したドナーを探す必要もなくなり、レシピエントにとって負担の少ない前処置で移植が可能になります。免疫抑制剤も不要になります。

ちなみに、HLA不一致の移植は (肺・肝・腎などの) 臓器移植では普通に行われますが、生着を維持するために長期にわたって強い免疫抑制剤の投与が行われますし、患者さんの免疫細胞が、移植臓器細胞の腫瘍化を監視できませんので、ほんとうは臓器移植でもHLAは合わせたほうが良いのです。

結論から述べると、IBM-BMTは、HLAミスマッチによるGVHDが「起こりにくい」のでしょうか？ HLAを無視することは難しいと考えます。

造血幹細胞移植のあと、GVLといって、ドナーのT細胞は、化学療法や放射線療法などの前処置で残存した腫瘍細胞を全滅させるべく奮闘します。もし、HLAが合わないと、T細胞はGVLの能力を発揮できないということです。再発も起こります。

また、ドナーの免疫細胞で免疫再構築がより良く行われるにはHLA一致が必要のため、不一致の際は感染を防いだり、腫瘍の発生と増殖を防ぐ能力が低くなります。生命維持の根幹に関わる問題になります。今回のIBM-BMTは今まで当たり前であったHLAの一致に関して一石を投じている問題ですので注視しましょう。

### リレー紹介 ボランティアの仲間たち 山本勝巳さん (勇気の会) の巻

こんにちは、勇気の会、伊賀支部副支部長の山本です。今回の集いの実行委員長をさせていただきます。皆様をお迎えすべく、仲間と力をあわせて準備に励んでいます。

私自身、02年10月に妻を白血病で亡くしました。何度も何度も検索をかけても、結局ドナーは見つからず、妻とともに涙を流しました。こんな思い

をする方が一人でも少なくなり、生きる喜びを見つけれられる人が一人でも増えてくれたらと活動しています。

そして明日の活動につなげていきたいと思っています。

